

STAGE+を楽しむ(171)(HP 収載)

—フォーレの作品集—

1. 始めに

前報(170)に引き続き、STAGE+のフォーレの作品の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回はフォーレの作品の演奏を選びました。

Gabriel Fauré

ルノー・カプソン, ローザンヌ室内管弦楽団

ガブリエル・フォーレ Violin Concerto, Op. 14

I. Allegro

ルノー・カプソン

ガブリエル・フォーレ Masques et Bergamasques, Op. 112

I. Ouverture

II. Menuet

III. Gavotte

IV. Pastorale

ガブリエル・フォーレ Elegie, Op. 24 (Version for Cello and Orchestra)

Julia Hagen

ガブリエル・フォーレ Pelleas et Melisande Suite, Op. 80

I. Prelude

II. Fileuse

III. Sicilienne

IV. La mort de Melisande

ガブリエル・フォーレ

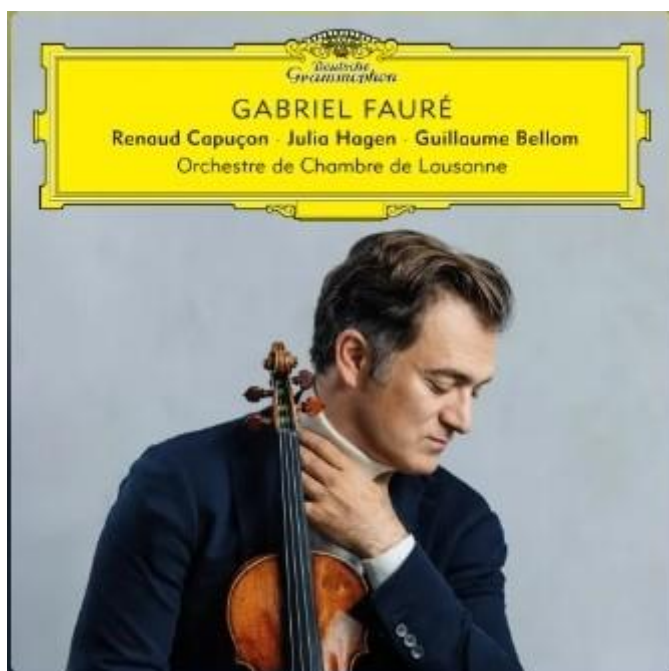
Ballade, Op. 19 (Version for Piano and Orchestra)

ギョーム・ベロン

Pavane, Op. 50 (Version for Orchestra)

Berceuse, Op. 16 (Version for Violin and Orchestra)

ルノー・カプソン



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。

フォーレのヴァイオリン曲などは初めて聴くものが多いのですが、**Pelleas et Melisande Suite** の **Sicilienne** や、**Berceuse** などの聴きなれた美しい旋律も現れます。

カプソンのヴァイオリンは、フォーレらしい抒情性に富んだ表情を美しく表現していますし、ローザンヌ室内管弦楽団の木管やハープも優しく優雅に歌います。

Julia Hagen のチェロも、ギョーム・ベロンのピアノもカプソンのヴァイオリン同様に美しく歌います。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用した結果、フォーレらしい抒情性を味わうことができました。

以上